

Mi-ON!
まいおん!
Double Gig
side A



18禁

Mi-

まえがき



「まんがタイムきらら」1月号より

どうもっ！天王寺です。
「けいおん！」の澪本です。
久々のパロディものです。

「けいおん！」は連載1回目から見ていて、それなりに好きだったのですが、完全に好きになったのは例の澪のパンチラ事件の回でした（笑）。

あと、作中でも描かれてるよう意外に大きめの胸や、つり目なのに『よわよわ』な所とかとにかく主人公よりキャラが立ってる（笑）…。

まあ、冷静に考えてみると『つり目』『おかっぱ』『黒ハイソックス』と、天王寺的三種の神器が揃つとるやないですか！！

「ほ…惚れてまうやろー！！」(Wエンジン)
今回も描いて風花描いてる気がしてきて…（笑）

あと、この作業中にアニメ化の話を知ったのも奇遇。全く知らなかつたんだよね。

今回はラフ本でしたが、機会があればちゃんと本も出したいたい。

…まあ他の作家さんも沢山出すんでしょうけど…。

澪というキャラクターは天王寺の価値観を変えたという意味でも重要なキャラです。

天王寺が今まで頑なに信じて疑わなかつた、殆ど信仰と言つても良い程の絶対的な価値。

『白パンツ至上主義』

同志達よ、この天王寺を裏切り者と誹つてくれてかまわない。私は…『縞パン』の素晴らしいに気付いてしまつたのだ…！！

この、澪という少女に語りかけられてしまったのだ。
『縞パンも可愛いですよ』と…！

…あ、いやただそう言われた気がしただけの話なんだが。お菓子は…いいです。

もとい、それ程に澪には縞パンが似合う。

もし、あのパンチラシーンが白パンだったらここまで私の心にヒットしただろうか…！？

『縞パン』は澪というキャラのアイデンティティーを構成する最重要パートなのだ！！いや、『縞パン』が無ければ澪は存在しないと言つても良い。

なんなら澪は縞パンが具現化したものかもしれない。

いきおい澪は縞パンの神だ！！

「神降臨…！！」

はあはあ…

驚きの結論が出た所でいい加減行も尽きた。

では「あとがき」で…。

天王寺きづね

単身赴任中の
お父さんと待ち合わせ

Mi-ON!

今日は大好きな
お父さんとデート

お父さん

レストランで食事の後
ホテルへ：

お父さんはいつも
私の成長を
確かめます

可愛いよ

も、とバストイ
良く見せて
くれないわ



とっても恥ずかしいけど
お父さんがどうしても
つて言うから：

でも…

私のこと
穴が開くほど
見つめるお父さんの
視線は厭じやない



お父さんは
私の匂いが大好きです

鼻いっぱいに
私の匂いを吸い込みます

露
いい匂いだ

本当に
いい匂いだ

お父さんに
褒められると
嬉しいと恥ずかしさで
いっぱいになります

露
いい匂いが
するな





お父さんは本当に私の匂いが大好きで
10分以上もそうして私のアソコに
幸せそうに
鼻を押し付けています

そうしてゐるうちにだんだん私も
変なカンジがしてきて
ムズムズとした切なさが
腰を這い上がって来るような
感覚に襲われます

下着越しに
舐められると
お父さんの唾液と
私のお汁^{つゆ}で下着がグショグショに
なってしまいます

お父さんは
いつもたっぷり
時間をかけて
私の身体と心を
蕩かします



下着が脱がされると
いよいよ本気で
私を蕩かす合図です



お父さんの長めの舌は
私の膣内を全て
味わい尽くすかのように
奥へと侵入つて来ます

そして本当に
膣の中を：
舐められて
しまうのです

そんな愛撫を受けては
ひとたまりも有りません

壁を
狂おしく
お父さんの舌が
舐め上げます

私ははしたなく
お汁を撒き散らし
ながら

何度も激しく
イッてしまします



お父さんの言い付けで

デートの時は
ブラを着けません

お父さんは私の胸も大好きで
20分以上もそうして
私の乳房を弄びます

お父さんいつも揉みしだかれてる所為で
私の胸はクラスの女子の中でも大きい方に
なつてしましました

長い愛撫が了ると
やつとお父さんは
おわ
迎え入れる頃合です

お父さんも
限界みたい

お父さんは
もうお母さんでは
勃たないけど
澪の身体ならいくらでも
出せると言います

お父さんのものが
力強く分け入つて
来ます







あとがき

再びの天王寺です。

まえがきではテンションが上がり過ぎちゃって、御見苦しいところをお見せしました。

今回ただラフ本にするのも芸がないなと思い、フォトショでグレー着色しました。

天王寺としては初めてのフォトショ作業でした。(ペインター派なので)

慣れないソフトでの作業は思ったより時間が掛かってしまい、思ったほど効果が上がって
いるのか甚だ疑問では有りますが、とりあえずこれも同人誌ならではという事で…。

個人的にはもうちょっと追求してみたい表現方法です。

原作には今の所澪の両親は出て来ていないので、単身赴任も含め天王寺の勝手な推測です。

…なんか澪ってファザコンぽいなーって。

さて、次は「かんなぎ」か…?





ピーポーは悲劇的結末にならなくてよかったです……
(ちょっと期待はしてたけれど……)

PIPOPAやります。

最近キャラに振り回されてる
気がします……



秋川 優子

天健太，一人娘子勇太





天も…
愛してます…
息子も

ヤタ…
そし方事
とニテ聞…

…え？



ああ…



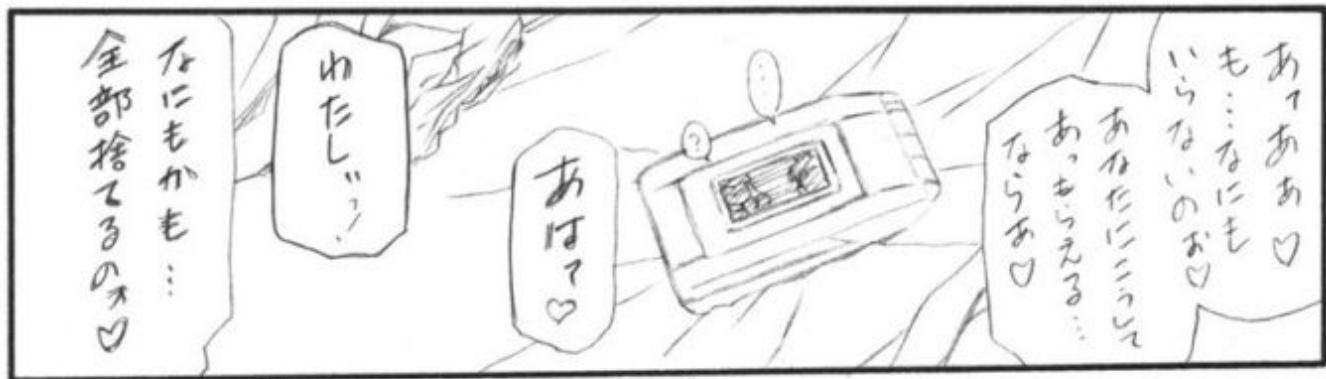
臭子が
一人…











んー?
なあに勇太。

ねえ
お母さん。

ねえ
…

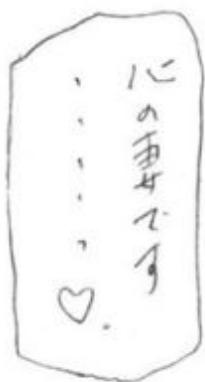


お母さん。

ね?
ミラーハラ車
も、としようよ。

また前みたい
3人で出掛けたら
きっと樂しいだらうって、





あじがき

ぶ～は絶対悲劇的結末になると覚悟していたらハッピーエンド。

助かったのは嬉しいんですよっ

どうもっ

好きになるキャラはあまりメジャー所ではないみたいで悲しい山文ですっ

今回は勇太ママですっ

アニメ作品に出てくるママキャラは素敵な人が多いんですが、あんまり描く暇もない内に放送終了して通り過ぎていってしまい悲しい思いをしている始末…っ

と云う訳で今回は最近家族話もあってイイ感じのPIPOPAですっ

この方、息子である勇太君含みで好印象な母子でありまして好物の部類に入っちゃいますっ

ラブラブなお父さんもナイスなキャラなんんですけど、人並み以上に体力的に優れた体躯は寝取られには向きと云う欠陥をも持ち合わせて居る諸刃の剣…っ

とはいひ「10年目の流星群」の話しでは良い方向に働いていて妹フラグでも立ちそなぐらい最高でしたっ

(と云うか、あのラストカットはどうみても青姦腹出し演出でしたけど…っつい)

それにしてもアナログの弱さをまたも痛感デス…っ

鉛筆ともなるとやっぱリデジタルじゃないとツライですねえ…

色々考えさせられました…っ

反省つつ

発行日
2008/12/30

発行元

わくわく動物園・さんかくエプロン

発行人

天王寺きつね・山文京伝

印刷所 POWER SEEDS

本書の無断転写・無断転載
無断複製を禁じます。

<http://www.lifox.co.jp/>
wakuwaku@lifox.co.jp

山文京伝

きんかくエプロン
RiPO-ma
ピポママ

Double Gig side B

18禁

